

JARA 発第 2025-316 号

2026 年 1 月 26 日

公益社団法人 日本ローイング協会

強化本部長 石丸元国

### 強化事業における「シニアコーチ」「U23 コーチ」の公募について

2025 年 10 月 24 日付(2025-214)「強化事業におけるコーチ・スタッフ等の公募について」において、  
①ヘッドコーチ、②エリートアカデミー (EA) コーチ、③ハイパフォーマンスアシスタントディレクター (HPAD) ④情報・科学スタッフ B、⑤シニアコーチ、⑥U23 コーチの「募集概要」を発表し、更には 2026 年 1 月 8 日付(2025-288)文書にて「③ハイパフォーマンスアシスタントディレクター (HPAD)」と「④情報・科学スタッフ B」の決定をお知らせしているところです。

(参照)

2025 年 10 月 24 日付(2025-214)文書

→ [https://www.jara.or.jp/kyoka/2025/\(2025-214\)2026OpenRecruitment.HC.EAC.HPAD.StaffB.SrC.U23C-2\(1024\).pdf](https://www.jara.or.jp/kyoka/2025/(2025-214)2026OpenRecruitment.HC.EAC.HPAD.StaffB.SrC.U23C-2(1024).pdf)

2026 年 1 月 8 日付(2025-288)文書

→ [https://www.jara.or.jp/kyoka/current/\(2025-288\)2026JARA.HPAD.StaffB\(0108\).pdf](https://www.jara.or.jp/kyoka/current/(2025-288)2026JARA.HPAD.StaffB(0108).pdf)

また、上記(2025-214)文書において「⑤シニアコーチ、⑥U23 コーチのコーチ体制については、①ヘッドコーチが確定した後にヘッドコーチが示す方針に基づき 2026 年 1-2 月ごろ公募を行う予定です。」としておりました。

10 月 24 日の「強化事業におけるコーチ・スタッフ等の公募について」の発表以降、海外から 10 名以上の①ヘッドコーチの応募がありました。現在、応募のあった方々を書類選考・面接選考を経て、以下の現状・方向性で①ヘッドコーチ等の確定に向けて動いているところです。

- (1) ヘッドコーチは、現在最終候補者までの絞り込みを完了し、2 月の現場視察などを経て 3 月の「ヘッドコーチ確定・配置」を目指して随時進行中です。
- (2) 2028 年 LA 大会・2032 年ブリスベン大会を視野に入れ、短期・中長期の目標達成のための強化体制構築を目指し、応募のあった中から、ヘッドコーチとは別の「パスウェイコーチ・U23 コーチ」を配置することといたしました。
- (3) 上記(2)の「パスウェイコーチ・U23 コーチ」は、既に 1 月 24 日の臨時理事会で決定し、現在、2 月の配置を目標に日本居住に向け準備を進めているところです。

以上を踏まえて、(2025-214)文書にて「ヘッドコーチが確定した後に⑤シニアコーチ、⑥U23 コーチの公募を行う予定」としていましたが、上記(1)～(3)の状況を鑑み、「現時点で⑤シニアコーチ、⑥U23 コーチの公募を行う」といたしました。

詳細については、別紙 5 ならびに別紙 6 をご確認ください。

別紙 5 「ナショナルチーム シニアコーチの公募について」 (シニアコーチ 1 名)

別紙 6 「ナショナルチーム U23 コーチの公募について」 (U23 コーチ 1 名)

以上